



PRIME
TOKYO

2022年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元 健一郎
(コード 7918、東証プライム市場)
問 い 合 せ 先 執行役員コーポレート企画室長 田口雅規
電 話 番 号 03-5155-6801

特別損失及び特別利益の発生に関するお知らせ

2023年3月期 第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社にて下記のとおり特別損失及び特別利益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間において、契約期間の満了や契約の終了又は不採算であった5店舗について閉店をしたことに伴い、店舗閉鎖損失引当繰入額2百万円、減損損失18百万円、店舗閉鎖損失3百万円を計上することとなりました。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社の特別損失計上額は24百万円であります。なお、当事業年度(4~9月)における連結子会社の特別損失計上額は33百万円であります。

2. 当社の連結子会社の特別利益の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間において、店舗閉鎖損失引当金の一部について、実績値との差額を店舗閉鎖損失引当金戻入益9百万円計上することとなりました。

また、契約の終了に伴い閉鎖した店舗の受取補償金として20百万円を計上いたしました。

さらに、前期において発生した新型コロナウイルス感染症の影響に伴う各自治体の時短営業要請に対する協力金について、実績値との差額42百万円を「助成金収入」として特別利益に計上しております。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間において、連結での特別利益計上額は72百万円であります。なお、当事業年度(4~9月)における連結での特別利益計上額は108百万円であります。

3. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別利益と特別損失につきましては、本日公表の「2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」並びに「2023年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想に関するお知らせ」に反映しております。

以 上